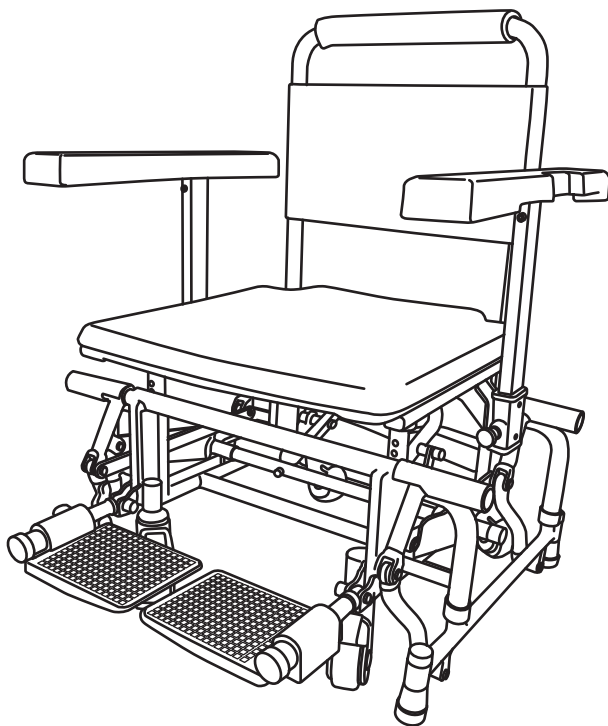


取扱説明書

可動式入浴台 **アクアムーブ**

品番 PN-L14001

保管用
保証書付き



もくじ

●安全上のご注意	2
●各部の名称	4
●部材・付属品一覧	4
●商品寸法図	4
<hr/>		
●ご使用になる前に	5
●ご使用方法	7
<hr/>		
●お手入れ方法	11
<hr/>		
●仕様	12
●保証とアフターサービス	13
●お客様ご相談窓口のご案内	14
●保証書	裏表紙

ご使用になる前に必ずお読みください。

最大使用者体重:100kg以下

このたびは、可動式入浴台 アクアムーブをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2・3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷などを負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■介助者なしでは絶対に使用しない。

転倒してケガをするおそれがあります。



禁止



禁止

■横からもたれかかったり、倒れかかるような座り方はしない。

転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

■背もたれフレームは押さない。

本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

■足で可動式入浴台を止めない。

転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

■フットプレートの上に立たない。

転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

■商品梱包用のポリ袋やシートをかぶらない。

窒息するおそれがあります。



禁止

■修理、改造、分解はしない。

本体が正常にはたらかず、破損またはケガのおそれがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。



必ず守る

■必ず平坦な場所で使用する。

傾斜地では停止ブレーキをかけても本体が動く場合があり転倒してケガをするおそれがあります。



必ず守る

■高さ調整時には、固定部を確実に固定する。

本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。



必ず守る

■移動時以外は必ず停止ブレーキをかけて固定する。

本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

■体重が100kgを越える方には使用しない。

本体が破損またはケガをするおそれがあります。



禁止

■物品運搬など可動式入浴台の用途以外には使用しない。

子供の遊び道具や踏み台として使用すると破損またはケガをする恐れがあります。



禁止

■可動式入浴台で二人乗りをして移動させない。

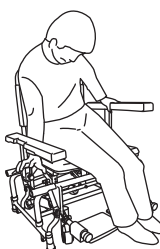
本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。



禁止

■隙間に体の一部が挟まれないように注意する。

ご使用者の心身の状態や利用状況によって、生命に関わる大きな事故につながる可能性があります。特に、頭部や首、腕や足がはさまれないよう十分ご注意ください。



警告



■**乗り降りの際は必ず
フットプレートを収納する。**
接触してケガを
するおそれがあります。



■**段差をこえるときは
後輪側から乗りこえる。**
本体が不安定になり転倒して
ケガをするおそれがあります。



■**移動中はフットプレートに
足を乗せる。**
ケガをするおそれがあります。



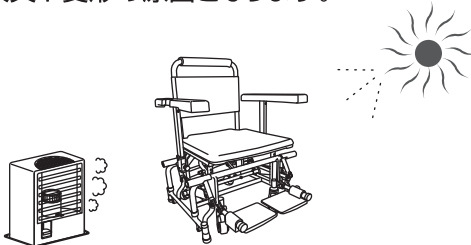
■**座面前方に腰かけるときは
滑り落ちないように注意する。**
転倒してケガをするおそれがあります。

注意



■**野外に放置したり
直射日光に当てたりしない。**
色あせやひび割れ、破損の原因となります。

■**火気に近づけない。**
火災や変形の原因となります。



■**本体や座面が破損した時は
使用しない。**
ケガをするおそれがあります。



■**保管時、可動式入浴台の上
にものを置かない。**
故障や破損の原因となります。



■**落としたり強い衝撃を与えない。**
故障や破損の原因となります。



■**駆動部に注油しない。**
故障や破損の原因となります。



■**熱湯(60度以上)をかけない。**
変形や破損の原因となります。



■**塩素系薬剤をかけたの殺菌・消毒
および、温泉水や硫黄系の入浴剤を
かけたの使用はしない。**
腐食の原因になりパイプが破損し
ケガをするおそれがあります。



■**停止ブレーキの作動方向以外に
力を加えない。**
また必要以上に力を加えない。
変形、破損するおそれがあります。



■**フットプレートを持って
本体を持ち上げない。**
故障や破損の原因となります。



■**走行中に停止ブレーキを
作動させない。**
故障や破損の原因となります。



■**停止ブレーキをかけた状態で
可動式入浴台を横から押さない。**
故障や破損の原因となります。



■**本体に中性洗剤以外の洗剤、
シンナー、ベンジン、薬品などを
用いて清掃をしない。**
故障や破損の原因となります。



■**介助者の方はご使用者が安全に
座れているかを確認してから
操作する。**
転倒してケガをするおそれがあります。



■**塗装補修しない。**
故障や破損の原因となります。



■**移乗の際は、介助者がしっかりと
ご使用者を支えて行う。**
転倒してケガをするおそれがあります。

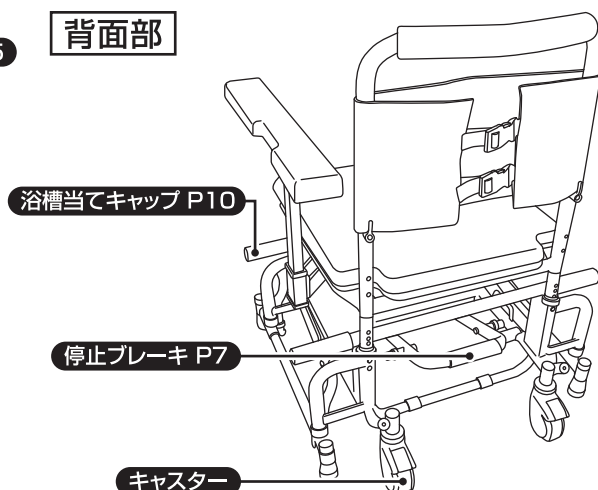
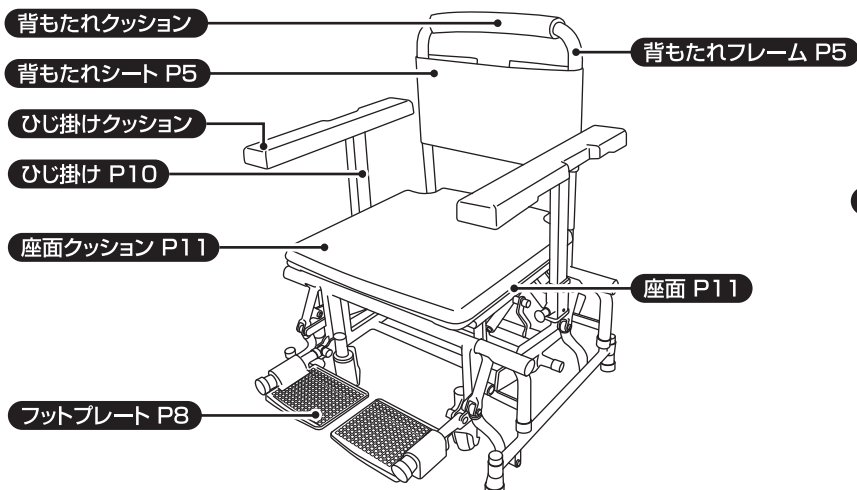


■**背もたれフレームに重いもの等を
引っ掛けない。**
本体が不安定になり
転倒してケガをするおそれがあります。



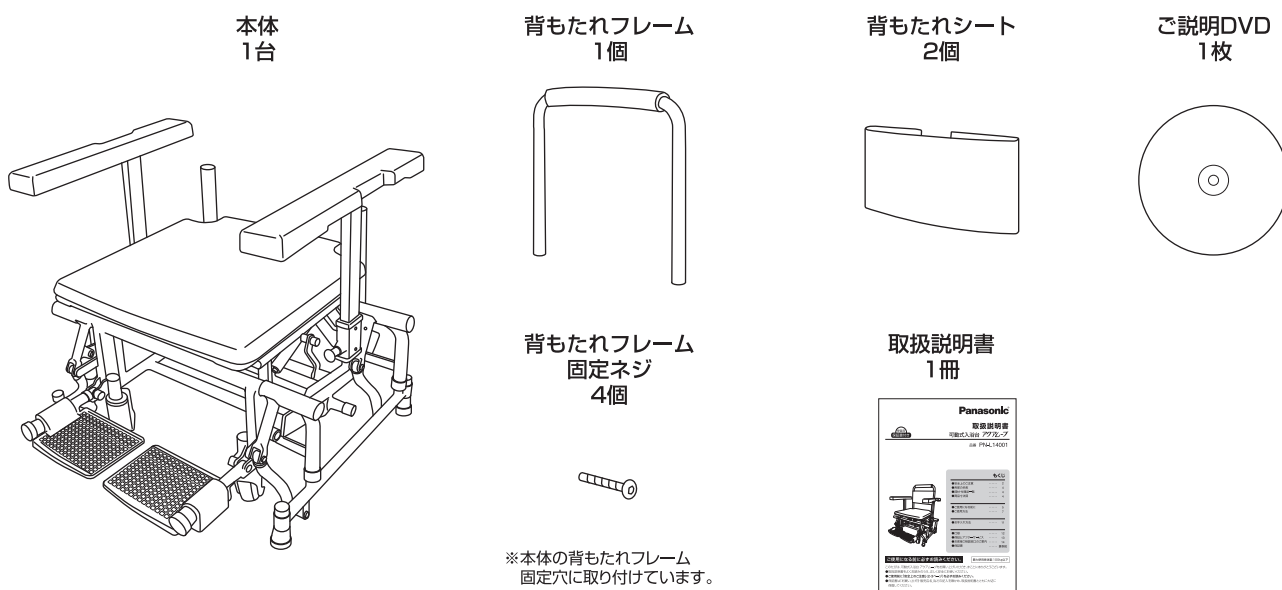
■**各部の取り付け箇所やネジが
ゆるんでいないか、時々点検する。**
本体が正常にはたらかず
破損またはケガをするおそれがあります。

各部の名称



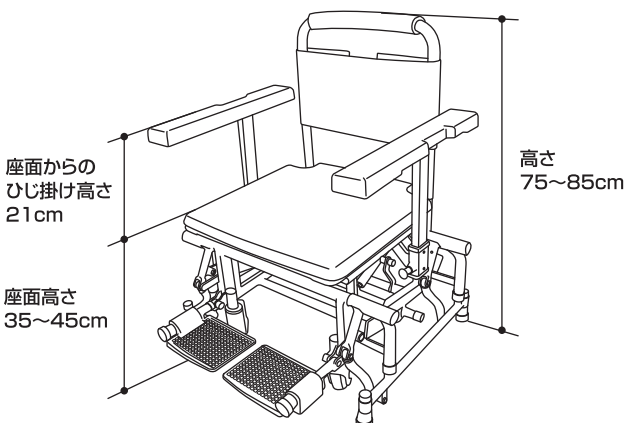
部材・付属品一覧

組み立て前には必ず同梱されている部材・付属品をご確認ください。

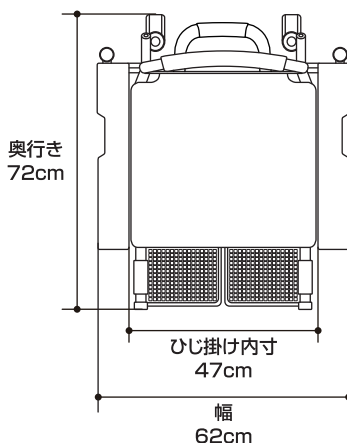


商品寸法図

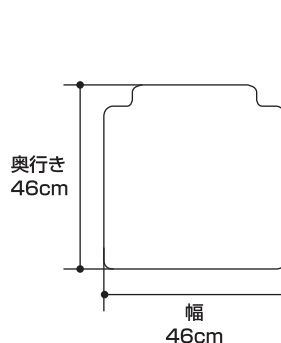
立体図



上面図

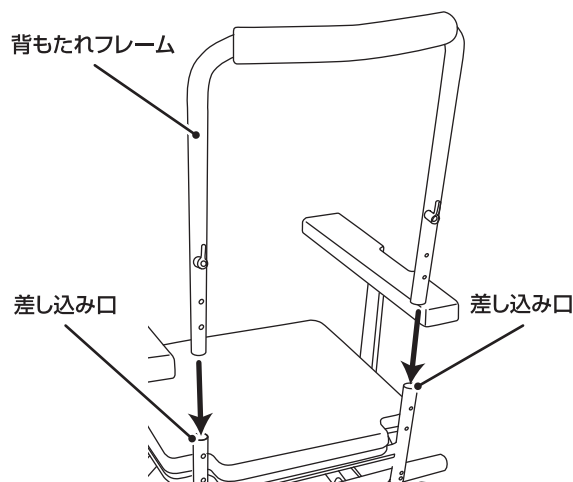


座面寸法図

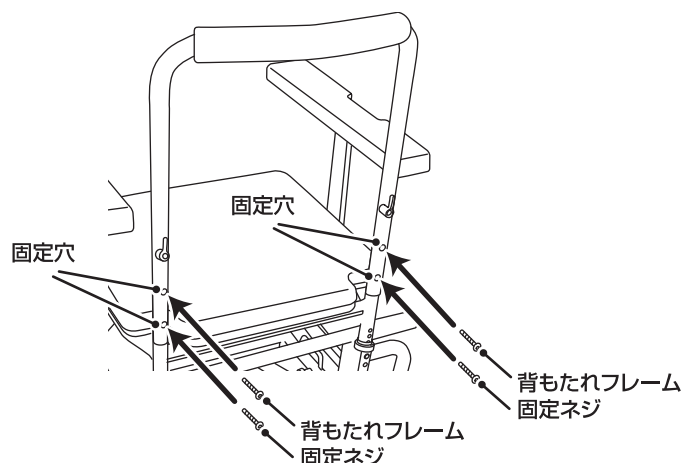


1 背もたれフレームを取り付ける

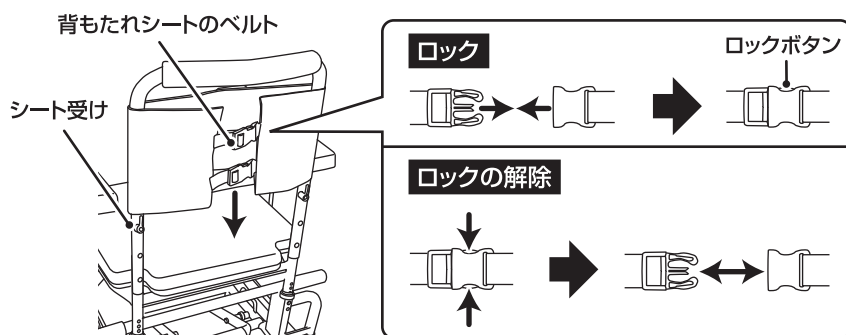
- 1** 背もたれフレームの取り付け
 本体の差し込み口に背もたれフレームを差し込んでください。



- 2** 背もたれフレームの固定
 背もたれフレーム固定ネジを固定穴に差し込み六角レンチで締め付けてください。

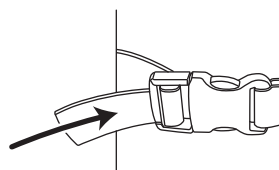


- 3** 背もたれシートの取り付け
 背もたれシートのベルトロックを差し込み、ロックをかけ背もたれシートをシート受けまでおろしてください。

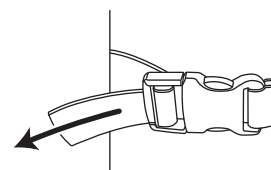


- 4** 背もたれシートの調整
 背もたれシートの張りを調整することができます。ご使用者の身体状況に応じて調整してください。

背もたれシートの張りを緩める



背もたれシートの張りを強める



■ 背もたれフレーム、背もたれシートが確実に取り付けられている事を確認する。
 転倒してケガをするおそれがあります。

2 座面の高さ調整方法

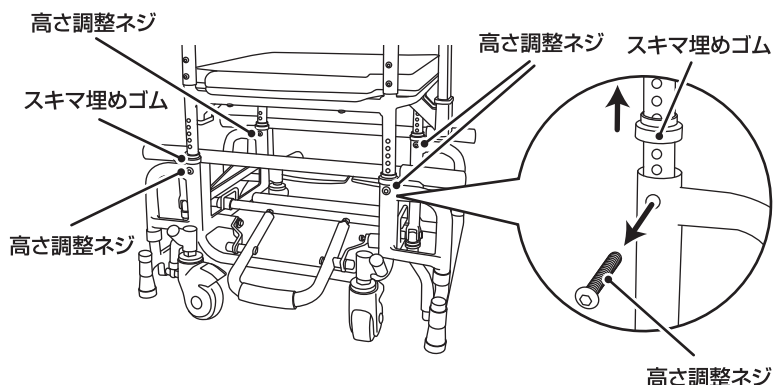
- 座面の高さは35～45cmの1.25cm間隔で9段階に調整ができます。
- 調整部パイプのメモリを目安に調整を行ってください。
- 座面の高さは下の表を参照してください。
- 出荷時の座面高さは40cmです。

<座面の高さ(cm)>

調整パイプのメモリ	1	2	3	4	5	6	7	8	9
座面高さ	35.0	36.25	37.5	38.75	40.0	41.25	42.5	43.75	45.0

1 高さ調整ネジの取り外し

六角レンチで高さ調整ネジをゆるめ取り外してください。
(高さ調整ネジは4本あります。)

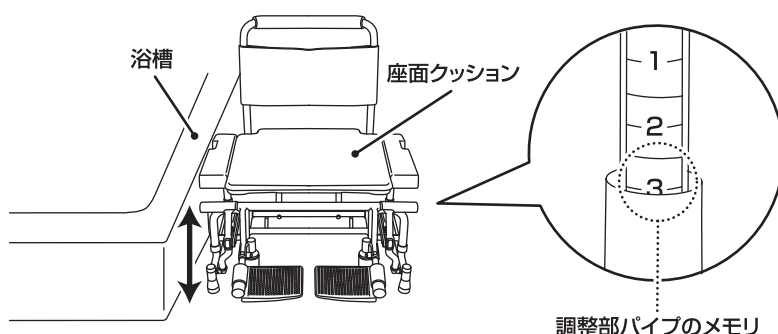


2 スキマ埋めゴムを移動する

座面の高さを40cm未満に調整する場合は、スキマ埋めゴムを上へ移動させてください。

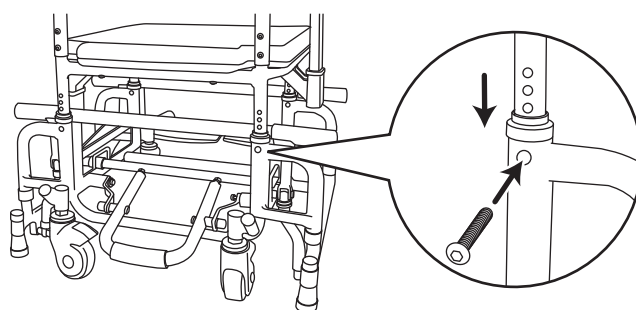
3 高さを調整する

浴槽の高さに合わせて座面の高さを調整してください。
※本体パイプ端面と座面高さ調整パイプのメモリ位置を目安にしてください。



4 座面の高さを固定する

高さ調整部の4カ所を同じ高さでネジを仮固定してから全てのネジを完全に締め付けてください。
※1カ所のみ先に完全に締めめると取り付けできない場合があります。



5 スキマ埋めゴムを移動する

スキマ埋めゴムを本体パイプ端面まで移動させてください。



注意

■隙間に手や衣類等を挟まないように注意する。

破損やケガをするおそれがあります。

■高さ調整部は必ず同じ高さで固定する。

不安定になり転倒したり、破損するおそれがあります。

■ ご使用方法 ■

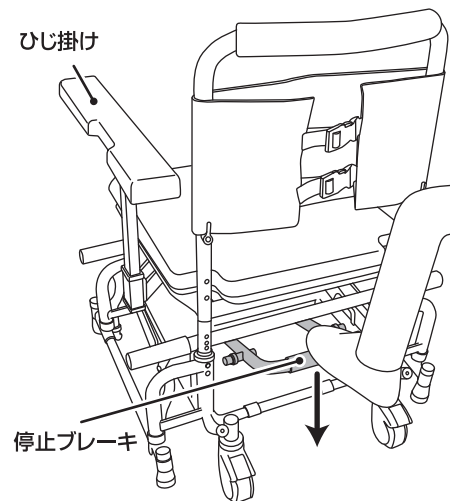
ご使用前に、一度、介助する方が使い勝手のチェックをされることをおすすめいたします。

1 停止ブレーキの操作方法

- 停止時や乗り降りするときは、必ず停止ブレーキをかけてください。
- ひじ掛けを上げた状態で停止ブレーキをかけてください。
- ひじ掛けを下げた状態では停止ブレーキを解除することはできません。

停止ブレーキをかけるとき

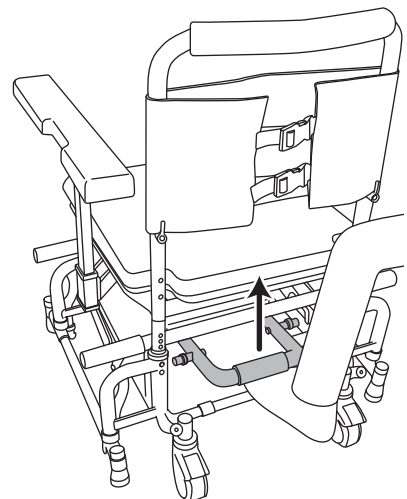
ひじ掛けが上がっていることを確認し
停止ブレーキを下に踏んでください。



停止ブレーキをかけるときは
ひじ掛けが上がっていることを
確認してください。

停止ブレーキを解除するとき

ひじ掛けが上がっていることを確認し
停止ブレーキを足の甲で持ち上げてください。



ひじ掛けが下がっていると
停止ブレーキを解除することは
できません。



注意

■停止時や座るときは必ず停止ブレーキをかける。

本体が動き、転倒するおそれがあります。

■ひじ掛けが下がった状態で停止ブレーキ操作は行わない。

本体が正常にはたらかず、破損またはケガをするおそれがあります。

2 乗車方法

1 停止ブレーキをかける

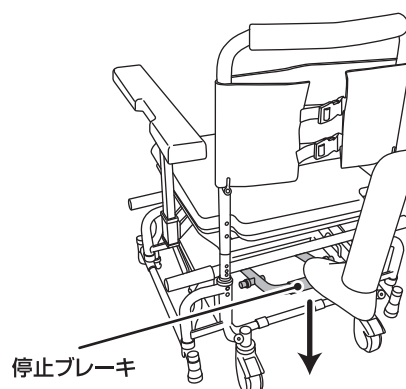
P7 **1** 停止ブレーキの操作方法

停止ブレーキをかけるとき

を

参照してください。

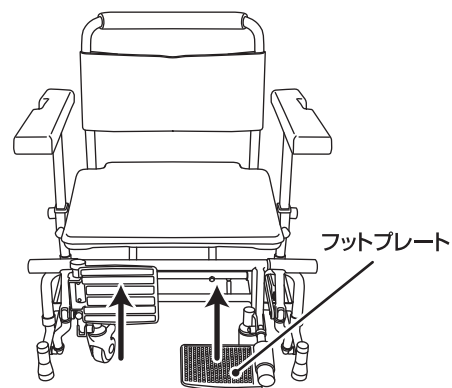
前後に軽く本体を揺らして
本体が動かないか確認してください。



2 フットプレートを上げる

フットプレートを上へ跳ね上げ

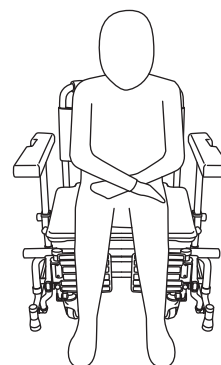
収納してください。



3 ご使用者を座面クッションへ座らせる

ご使用者を支え、座面クッションに

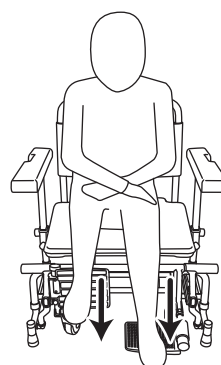
ゆっくりと座らせてください。



4 フットプレートを下げる

フットプレートを下げ

ご使用者の足を置いてください。



警告

■隙間に体の一部が挟まれないように注意する。

ご使用者の心身の状態や利用状況によって、生命に関わる大きな事故につながる可能性があります。

特に、頭部や首、腕や足がはさまれないよう十分ご注意ください。

■移動以外は必ず停止ブレーキをかけて固定する。

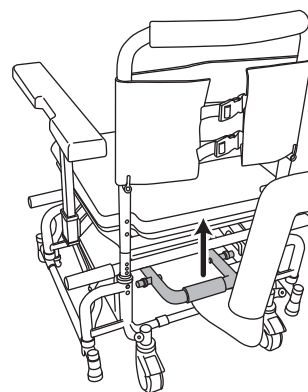
本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。

3 移動方法

1 停止ブレーキの解除

P7 **1** 停止ブレーキの操作方法

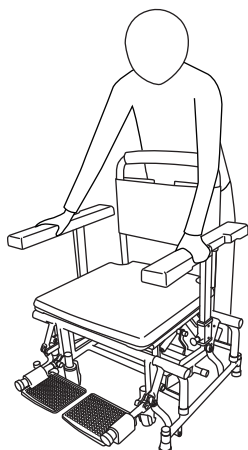
停止ブレーキを解除するときを参照してください。



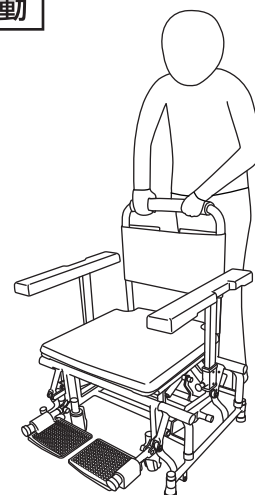
2 移動する

ひじ掛けを持ち、ご使用者の両肩を包み込むような姿勢で移動してください。
引き戸等、浴室入り口に段差がある場合は後ろ向きで引くようにしてください。

正しい移動



間違った移動



警告

■介助者なしでは絶対に使用しない。

転倒してケガをするおそれがあります。

■背もたれフレームは押さない。

本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。

■段差をこえるときは後輪側から乗りこえる。

本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。

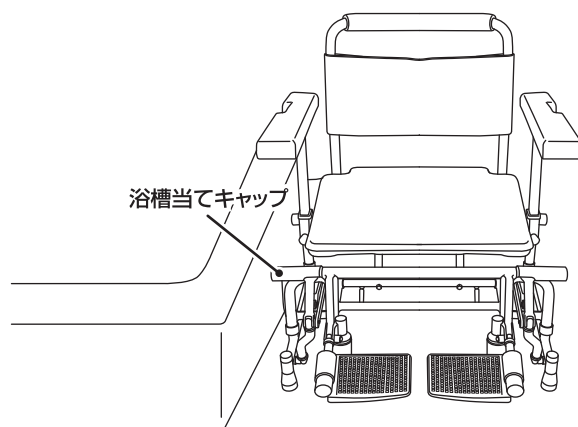
■移動以外は必ず停止ブレーキをかけて固定する。

本体が不安定になり転倒してケガをするおそれがあります。

4 入浴台の使用法

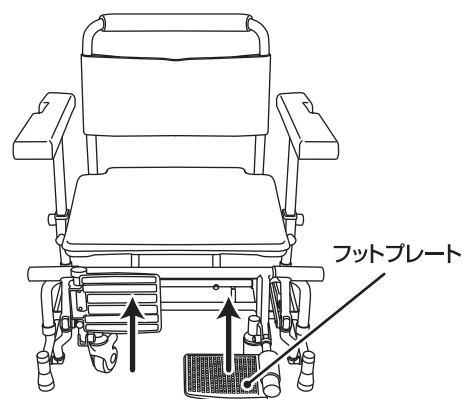
1 本体の固定

浴槽に浴槽当てキャップを当て
停止ブレーキをかけてください。
(停止ブレーキのかけ方はP7 **1** 停止ブレーキの操作方法
停止ブレーキをかけるとき 参照してください。)



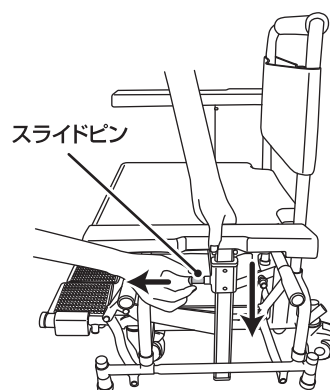
2 フットプレートを上げる

フットプレートを上へ跳ね上げ
収納してください。



3 ひじ掛けを下ろす

スライドピンを引っ張り
ひじ掛けを下ろしてください。



注意

■ひじ掛けを下ろすときは指をはさまないように注意する。

ケガをするおそれがあります。

■ひじ掛けを上げるときはひじ掛けの凹部を持つ。

ひじ掛けクッションが傷む可能性があります。

■ お手入れ方法 ■

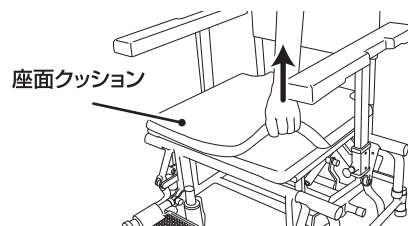
- 背もたれシート、座面クッションは取り外して洗うことができます。
- 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませて洗った後、十分に水で洗い流し乾いた布で水分をふきとってください。

1 背もたれシートの取り外し

- 背もたれシートの取り外し方法は
P5 ① 背もたれフレームを取り付ける ③ 背もたれシートの取り付け を参照してください。

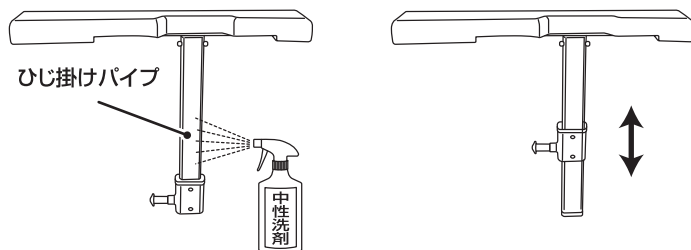
2 座面クッションの取り外し

- 座面クッションを引き上げて取り外してください。



3 ひじ掛け昇降部のお手入れ

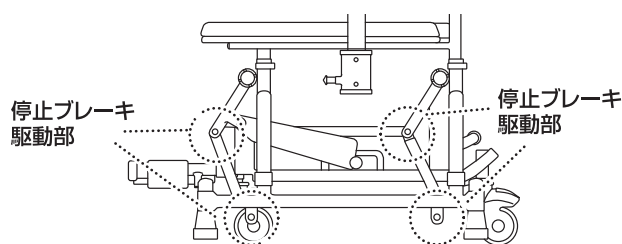
- ひじ掛けパイプに中性洗剤をふきかけ
ひじ掛けを上下に約20～30回程度
昇降させてください。
その後、洗剤が残らないように
水で洗い流してください。



お知らせ ■ 水あか、湯あかが昇降部にたまり、ひじ掛けの動きが悪くなる場合があります。

4 停止ブレーキ駆動部のお手入れ

- 停止ブレーキ駆動部に中性洗剤をふきかけ
停止ブレーキを約20～30回程度
作動させてください。
その後、洗剤が残らないように
水で洗い流してください。



注意

■ 背もたれシート、座面クッションがしっかりと
取り付けられていることを確認する。
取り付けできていない状態で使用すると、身体がすべったり、ケガをするおそれがあります。

お知らせ

■ タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等、あるいは塩素系洗剤、シンナー、
クレゾール等は使用しないでください。
プラスチックが劣化または破損し、ケガをするおそれがあります。

■ シャンプーや洗剤がクッションに付着すると、色あせすることがあります。

仕様

製品名	可動式入浴台 アクアムーブ	
製品品番	PN-L14001	
色	オレンジ	
製品質量	16kg	
サイズ	製品寸法	幅62×奥行72×高さ75~85cm
	座面サイズ	幅46cm×奥行46cm
	座面高さ	35~45cm
	ひじ掛け高さ	21cm
	ひじ掛け内寸	47cm
	キャスター	3インチキャスター
材質	フレーム	アルミニウム
	座面	ポリエチレン
	座面クッション	EVA樹脂
	ひじ掛けクッション	EVA樹脂
	背もたれクッション	EVA樹脂
	脚ゴム	合成ゴム
付属品	背もたれシート 2枚(オレンジ)・ご説明DVD	
最大使用者体重	100kg以下	

廃棄上のご注意

廃棄するときにはできるだけ素材別に分解し、地域の分別のルールに従い廃棄してください。

■ 保証とアフターサービス ■

●保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間はご購入日より1年間です。

●補修用性能部品の保有期間

当社は可動式入浴台 アクアムーブの補修用性能部品を製造打切り後、5年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理を依頼される時

●保証期間中は

ご購入の販売店まで、品名、品番、ご購入日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、お電話番号をご連絡ください。

保証の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

ご購入の販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

お客様ご相談窓口のご案内

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

商品・お取扱いなどのご相談は

パナソニック エイジフリー株式会社

フリーダイヤル **0120-365887**

 ●受付時間 9:00~12:00 (土、日、祝日休み)
13:00~17:00

<https://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

パナソニック エイジフリー株式会社

本社 〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

© Panasonic AGE-FREE Co.,Ltd.2019